

H28

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進					重要度	B	
番号・取組事業名	51001	コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付		作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31	
担当部署	051000	市民生活部 市民課		責任者	小貫 省三	担当者	中村 幸洋	
取組年度	H28	～	H29					
効果	その他改善							
最終目標	個人番号カードの普及に伴い、コンビニエンスストア等での証明書等の自動交付事業の推進は市民サービスの向上につながり、将来的には本庁と駅前行政サービスセンターに設置してある自動交付機の廃止を検討する。							
年度	取組内容・目標							
平成28年度	実施	平成28年10月からコンビニ交付をスタートさせるために、システム改修やサーバーの調達を行う。						
平成29年度	完了	コンビニ交付の円滑な運用及び利用率向上のため市民への啓発を図る。自動交付機の廃止を予定。						
平成30年度								
平成31年度								
平成32年度								
成果指標	指標名	証明書交付全体に対する、コンビニエンスストア等における自動交付利用率					単位	%
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		5	10				0
	変更計画値			1		2	2	3
実績値		1					0	
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	計	当初計画額	0	0	0	0	0	0
		変更計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮が図られる。休日夜間の証明書交付が可能となる。	窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮が図られる。休日夜間の証明書交付が可能となる。					

アクションプラン(平成28年度)

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	51001	コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31			
担当部署	051000	市民生活部 市民課	責任者	小貫 省三	担当者	中村 幸洋			
	区分	取組内容・目標							
平成28年度	実施	平成28年10月からコンビニ交付をスタートさせるために、システム改修やサーバーの調達を行う。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	コンビニ交付スタートに向け、システム改修及びサーバーの調達			○	○				
2	広報誌、ホームページ等でのPRの実施				○				
3	個人番号カード取得者への利用案内			○	○	○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	証明書発行サーバの導入及びシステム構築スケジュールの調整が必要となったため、当初予定していた10月1日から1月遅れの11月1日に開始した。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	証明書交付全体に対する、コンビニエンスストア等における自動交付利用率		計画値	単位	%	実績値	単位	%
					5			1	
	達成状況【成果】	未達成	コメント	当初予定より1月遅れにはなったが、平成28年11月1日に無事スタートを切ることができた。11月分発行数をもとに計画値を変更。変更計画値に対して目標は未達成であった。利用率は低い水準であるため更なる利用率の向上を図っていきたい。					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	マイナンバーの普及が進んでいないことから、マイナンバーを活用したコンビニ交付も普及が望めないため、計画地を変更するもの。					
	計画値	有							
評価	評価者	平塚 知彦	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	コンビニにおける証明書などの交付をすることができる環境が整ったことは、全国的な流れに合致しているものと考えている。					
	方向性	継続実施							

H28

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	51002	白バラ便りの見直し	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31			
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	長妻 敏浩	担当者	庶務担当			
取組年度	H28	～	H32						
効果	歳出削減	その他改善							
最終目標	<p>選挙情報紙「白ばらかしわ」は、選挙時における啓発活動の重要な手段の一つとして、市民ボランティア団体である柏市明るい選挙推進協議会との協働編集により作成し、年1回発行してきた（新聞折り込みによる全戸配付。主要市施設への配備による補完措置あり。）。 今後は、経費削減の観点から、新聞折り込みの方法による発行形態を見直し、市ホームページへの掲載を主軸としながら、市内の主要な施設（市施設、駅頭、市内業者）への備え置き方法に移行させていく。なお、情報の周知度を向上させるには、様々な媒体によることが効果的であるので、「広報かしわ」による選挙情報をより充実させ、SNS等の積極的活用など、多角的な啓発活動を展開していく。</p>								
年度	区分	取組内容・目標							
平成28年度	実施	6月（参議選を特集）又は3月（知事選を特集）に発行 印刷部数138,000部、（折り込み136,000部、補完措置分等その他2,000部）市ホームページへの掲載							
平成29年度	実施	10月（市長選を特集）に発行 印刷部数118,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など） ※ 新聞折り込みによる全戸配付を廃止、市ホームページへの掲載、広報かしわの2回掲載							
平成30年度	実施	11月（衆議選を特集）又は3月（県議選を特集）に発行 印刷部数100,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など）、市ホームページへの掲載、広報かしわの2回掲載、SNSの活用							
平成31年度	実施	7月（市議選を特集）に発行 印刷部数85,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など）、市ホームページへの掲載、広報かしわの3回掲載、SNSの活用、動画の配信							
平成32年度	完了	3月（知事選を特集）に発行 印刷部数73,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など）、市ホームページへの掲載、広報かしわの3回（うち1回は1面）掲載、SNSの活用、動画の配信							
成果指標	指標名	印刷部数					単位	部	
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値	
	当初計画値		138,000	118,000	100,000	85,000	73,000	73,000	
	実績値	138,000	136,000						
効果額	歳入増加	当初計画額						0	
		変更計画額						0	
		実績額						0	
	歳出削減	当初計画額		0	549	537	523	501	2,110
		変更計画額	1,245						0
		実績額		183					183
計	当初計画額		0	549	537	523	501	2,110	
	変更計画額	1,245	0	0	0	0	0	0	
	実績額		183	0	0	0	0	183	
見込まれる その他効果 (金額以外)			「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施		

H28

アクションプラン(平成28年度)

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	51002	白バラ便りの見直し	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31			
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	長妻 敏浩	担当者	庶務担当			
	区分	取組内容・目標							
平成28年度	実施	6月(参議選を特集)又は3月(知事選を特集)に発行 印刷部数138,000部, (折り込み136,000部, 補完措置分等その他2,000部)市ホームページへの掲載							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	6月(参議選を特集)又は3月(知事選を特集)に発行 印刷部数138,000部, (折り込み136,000部, 補完措置分等その他2,000部)				○				
2	市ホームページに同時掲載				○				
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	7月に実施した参議院選挙において、ホームページへの掲載・近隣センターへの掲出を行った。新聞折り込みによる配付は県知事選挙で実施する。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	印刷部数	計画値	単位	部	実績値	単位	部
					138,000			136,000	
		達成状況【成果】	達成	コメント	7月には参議院選挙において、ホームページへの掲載・近隣センターへの掲出を行った。 3月には知事選挙において、新聞折込による配布及びホームページへの掲載を行った。 これにより、計画値を概ね達成することができた。				
		進捗状況【活動】	計画どおり						
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	新聞折り込みによる、全世帯への配付を廃止。近隣センター・学校等への配付、ホームページへの掲載とし、経費削減に努める。				
		計画値	有						
評価	評価者	長妻 敏昭	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	白ばらかしわを掲載したホームページは選挙時専用であり現在非公開となっている。白ばらかしわは柏市明るい選挙推進協議会の活動でもあるため、ホームページを別途作成し、活動等とともに掲載すべきである。					
	方向性	継続実施							

H28

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進					重要度	B				
番号・取組事業名	51003	郷土資料のデジタル化			作成日	H28.3.1		更新日	H29.3.31		
担当部署	284000	生涯学習部 図書館			責任者	諏訪部 正敏		担当者	千田 雅之		
取組年度	H28	～	H32								
効果	その他改善										
最終目標	地域の課題解決に役立つ資料をとして郷土資料を収集し、市民が情報検索しやすくするために、デジタル化を行う。										
年度	区分	取組内容・目標									
平成28年度	実施	図書館システム改修によりデジタル資料の閲覧を可能にするもの。									
平成29年度	実施	郷土資料のデジタル化									
平成30年度	実施	郷土資料のデジタル化									
平成31年度	実施	郷土資料のデジタル化									
平成32年度	完了	郷土資料のデジタル化									
成果指標	指標名	郷土資料のデジタル化					単位	冊			
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値			
	当初計画値	0	2	4	6	8	10	10			
	変更計画値										
実績値	45										
効果額	歳入増加	当初計画額									
		変更計画額									
		実績額									
	歳出削減	当初計画額									
		変更計画額									
		実績額									
	計	当初計画額	0	0	0	0	0	0	0		
		変更計画額	0	0	0	0	0	0	0		
		実績額	0	0	0	0	0	0	0		
見込まれる その他効果 (金額以外)			前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。			

H28

アクションプラン(平成28年度)

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	51003	郷土資料のデジタル化	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31	
担当部署	284000	生涯学習部 図書館	責任者	諏訪部 正敏	担当者	千田 雅之	
	区分	取組内容・目標					
平成28年度	実施	図書館システム改修によりデジタル資料の閲覧を可能にするもの。					
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	システム検討		○	○	○	○	
2	郷土資料のデジタル化作業		○	○	○	○	
3	公開準備					○	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	遅れている	コメント	電子化する資料の精査中。行政資料については選定済みで、現在は郷土資料と映像資料について選定を行っている。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	郷土資料のデジタル化	計画値	単位 冊 2	実績値	単位 冊 45
		達成状況【成果】	達成	コメント	システム改修は検討の結果実施しないこととなったが、デジタル化作業の委託費が認められたため、多数の郷土資料を電子化することができた。公開の準備も今後進めていく。		
		進捗状況【活動】	進んでいる				
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	平成28年度は委託費の予算が認められたため45点の電子化ができた。次年度以降は毎年度2点ずつの電子化を進める。	
	計画値		有				
評価	評価者	篠原 忠良	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	郷土資料のデジタル化については、引き続き計画的に作業を進めるとともに、公開準備については、利用者の利便性を考え、公開方法や周知について十分検討した上で行うこと。			
	方向性	継続実施					